夕刊
いわき民報

発行所
平市田町四八番地
いわき民報社
電381 1222

じやんがら
特製箱詰　荷造無料
地方発送承ります
本舗　みよし

保償金は何時くれる

復興事業の犠牲者は嘆く

平市の戦災復興事業は三十米大道路の完成に依り昨年度に於て一応打切られ、今年度は残留事業として長橋町から三十米道路に結ぶ堂の前、仲町など新国道の道路拡張工事を施行中であり、今年度を以て全部完了する予定のもとに工事を急いでいるが、復興事業計画によつて所有土地の減少を来し、直接損害を受けた者に対する保償金や、反対に土地の配置転換によつて大きい利益を受ける者に対する受益者徴収金など未だに決定せずこれがため保償金を受ける人々は万一このまゝ復興事務所が閉鎖されると今後の折衝も遠ざかり「何時保償金がもらえるか判らない」と危惧の念を抱く者が多く、役所仕事とはいゝながら平市の復興事業が始まつてから既に七年が経過しているのに、未だに保償金も決つていないということに対し、当局に非難の声が昂つている、右について山口復興事務所長は次のように弁明している

復興事業に伴う配置転換の土地整理が完了していないとは誠に申訳ない、三十米道路を中心とする大部分は既に調査を完了、委員会の議決も経て居るが、松ヵ岡公園下、材木町、旧新川南方など残留土地と総体的に綜合して計算する必要があるため、未だに発表の時期に至つていない、然し十月末までに国の補助を申請するよう通牒が来ているため、九月までに全部調整を完了する予定に成つているから、年内にはすべて決定することになります、事務所が閉鎖されても県の出先機関が事務を引継ぐことに成つているから心配はないと思われる

狸の皮算用か

決っても分割拂い

◉…別項＝復興事業に伴つて道路敷地につぶれた土地が非常に多くこの配置転換によつて区域圏内にある住民は殆んど宅地を減少され表通りから裏通りの不便な土地に封じられた者や、反対に土地は減つたが表通りに進出したものなど悲喜交々である、従つて所有土地は減少したが、表通りに出て地価の上つたと見られるものは受益精算金を徴収される、反対に不利益なところへ封じられた者へは保償金を与えることに成つているが、地価の算定如何によつては徴収される受益者も、保償金をもらう犠牲者にもそれぞれ利害が伴うのでこの決定が一日も早からんことを待望している、然し果して個々の胸算と合致する算定が出るかどうか疑問のようである

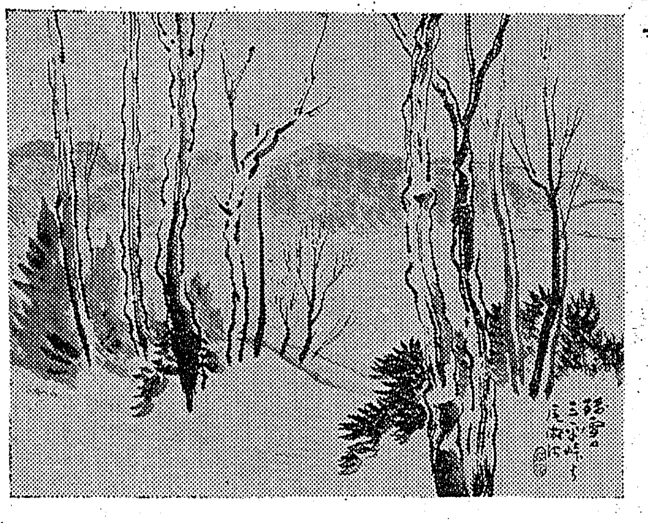
◉…復興事務所の調査による地価は最高坪一万六千円と査定しているようだが、三丁目大通り附近は坪二十万円という高値も出ているので、もらう側は僅か一万六千円の評価には大なる不服があるようで、一問題起りそうである

◉…従来徴収金は分割年賦保償金は従来まで県が起償を求めて一括支払いを行うことに成つていたが法律の改正に伴つて精算を徴収してそのうちから保償金を支払うことに改められた結果、保償金も年賦分割ということに成つて、一回に金が入らないから金をつかう計画が立たず、尠からずサテツを来すことになる

◉…減地が二割八分というから圏内の住民は殆んど全部宅地が減じているにも拘らず土地が減少しても受益金を負担する者、もらう側で土地価格の標準が低くてふところ勘定の違うもの、どちらからも文句の出るところが多いので、復興事務所でも比率調整には随分頭を悩している

早春の尾瀬沼探勝（上）

日本畫家　大平華泉



先月廿二日上野発午後十一時五十分で上越線沼田に廿四日朝三時五十分着く東武バスに乗車、上州最奥の部落戸倉を過ぎてバスに揺られること約二時間、大清水まで直行、残雪の林道を登ること約二時間半にて待望の三平峠の頂上を極める、一望に眺められる早春の尾瀬沼には、燧ケ岳、会津駒ケ岳が見える、尾瀬沼は実に壮厳大地の韻を宿して静寂そのものである。

早稲沢、大江川、浅湖、の湿原には純白の水芭蕉の花、黄金色のリユウキンカの花群が見られて特に美しい景観である、尾瀬特有の千島桜の花が一分咲で下界との気候の差の甚だしさに驚いた。

五月末の尾瀬は全くの静かさで草木のめも水気をふくみ自然の力が感じられて実に好ましい山上の楽園である。

御同行の石井鶴三先生も御気に召されて非常に御満足のようであつた。

風光明びな秘境尾瀬沼の自然美を守つて一生を捧げた故平野長蔵翁の創始した山小屋長蔵小屋には私達が本年最初の探勝者であり現主長英氏によろこんで迎えられた。

先進地視察へ

平市議、下旬から出發

〇—平市では今月下旬から七月上旬にかけて各常任委員の一行が一斉に先進都市の行政視察に出掛ける、この視察は昨年から始めたもので特に市議の任期が来年春で切れるため見ようによつては市議の〝修学旅行〟ともいうべきものでコースを思い思いに練つている

〇—市当局の話によるとこの費用は調査費として一人一万五千円の予算をとつているがこれ以上旅費が嵩んだ場合は一切自費を投じてもらうことにしており大名行列などと非難されないよう先進都市の調査をみつちり勉強して欲しいと説明している、然し実際は北海道などへ行く場合は一万五千円では不足で大体二万五千円位かゝるものと見られておりこの差額は議員の歳費を充当するようになる模様である

〇—各常任委員会の視察コースを見ると

▼第一部（総務）は市議会前の話では北海道旅行を計画していたがその後何れとも決定出来ず二、三日後に決めることになつている

▼第二部（文教）は二十二日から二十四日までの予定で甲府、長野、松本各都市の教育施設を見学することに決つた

▼第三部（社会保健衛生）では新潟、埼玉のほか東京近郷（千葉）の三カ所を重点的に見ようとコースを練つている

▼第四部（商工）もまだ決つていないが神戸をはじめ四国へ渡つて視察し更に甲府市の温泉引湯状況を見る計画があるようだ

▼第五部（土木）は京都、広島富山と足をのばして一巡して来る予定

▼第六部（農務）は二班に分れる予定で先ず函館市の北洋博を始め北海道各地を巡るものと別に京浜地区の野菜市場を見学するものとがあるようだ

▼第七部（水道）もはつきりしていないが新潟から前橋附近を見てはどうかとの意見がある

〇—各部とも二十日ごろまでコースを決め所管課長を同伴するかどうか決めることになるが市ではこの調査を早目に済せたい意向で七月上旬までに終了するようにと各部委員会へ通達した

小名濱港浚渫

五十日で完成の計畫

磐城市栄町小名浜港務所では小名浜港内の浚渫工事の計画について設計中だが近く県土木部河港課に申請する

この計画案によると総工費二百万円を投じて同港三千トン埠頭東側を沖へ巾七米、延長百十米にわたつて約一万立方米の土砂を除去、水深七米に浚渫するものこれによつて現在の水深六米は一米掘り下げられるわけで、本月中には着工し約五十日かゝつて完成させたい計画だという、なおこれが完成の暁には三千トン級などの大型船舶でも船底がつかえて〝難航〟するということが解消されるわけ

市制施行で意見對立

内郷町會

十六日に引続き十七日午前九時から内郷町議会は再度ひらかれた、昨日の市制即日実施問題に対して意見の一致が見られず十七日の町会にもちこされたが、市制施行に反対して同町より分離して平市に合併したい小島、御厩部落の立地的見地から吉田議員は「現在の経済界の不況の下で市制を施行するのは時機尚早である」と主張、草野議員これに同調、単独市制か現在の状態で進むべきかの二派の対立で結局議会を打切り一日休憩したのち懇談会を開き内郷町の市制実施にともなう諸問題について意見の交換が行われた

レコード鑑賞會

アポロ会では十九日午後七時から市公会堂日本間にレコードコンサートを開く、曲目は軍隊交響曲五ヴァイオリン協奏曲、熱情ソナタなど六曲、LP盤使用

水石山自然厚生園設置

期成同盟結成

水石山にゴルフ場その他各種スポーツ施設を含む自然厚生園の設置を計るため十七日午後二時から平市東部石炭協会に水石山自然厚生園設置期成同盟会発会式が行われた、発起人総代ははず沼龍輔氏

減税を陳情

常労内郷支部

常磐炭鉱労組内郷支部ではこの程住民税をきめる町議会開催を前に竹内、山崎（本部）浅野、紺野（支部）の四常任委員が同役場を訪れ減税について沼田町長並に議員に善処方を要請し続いて約四千名からなる署名簿と減税請願書を十三日ひらかれた町会に提出した

磐城土建請負

住宅の整地

平市上荒川地内に設ける二十九年度市営住宅敷地造成工事の競争指名入札は八日行い、三十一万五千円で磐城土建に落札した、千五百三十坪を一尺三ずん平均に盛土するもの

實川醫院長母堂

平市田町実川医院長（実川泉三氏）母堂藏刀自は病気中のところ十七日午前七時三十分永眠した、六十一歳、告別式は十九日午後一時から自宅で執行、長橋町性源寺に埋葬する

人事消息

◇東京監査院の監査委員二名は廿日石城郡冷害対策監査のため来平する

◇草野四郎氏（平商工会議所専務理事）日商会員総会のため十八日東京日本商工会議所に出張十九日帰平する

天気予報　十七日

【今晩】北東の風曇勝ち後小雨【明日】北東の風曇勝ち日中一時陽のさすこともあるが後小雨、海上、今晩はおだやか、明日は多少風波があり、朝晩霧の発生するところがあり視界が悪い

物見ヵ岡

平市はこれから発展する近接町村も合併すると山も野も海も平市に入ることになる、喜多方市は熊も市内の山に住んでいるので有名になつたが、平の地域は随分拡くなる▼今後これをどういう風に持つて行くかということは大きな課題である、たゞノツペラボーな平市であつては何の意味もない▼市会議員諸公がそこで先進都市を見てくることにしたが百聞は一見にしかずで、見てくると何かを得る▼議員連中が税金で出掛けることをすぐ大名行列だと悪口をたゝきたがるが、真剣になつていろいろ施設を見てくると平の将来をあゝもしたい、こうもしたいという意慾が出て来るハズで一人一万五千円位の旅費は止むを得まい▼井戸の中のカワズであつては今後の平を背負つては行けない、この旅行を無為に送ることのないよう心から願うものである

社告

四倉支局開設

支局長見習　深津芳夫

通信並に営業関係を擔任致しますから何卒御引立を賜わりますようお願いいたします

いわき民報社

これなら今より安い筈です
お待かねの五百円のレインコートが入荷しました。傘より安いのでロクな品ではなかろうと思召すのは早計です。實用価値満点で而かもスタイルも悪くありませんたゞ悪いことが一つあります。それは滅法儲からぬことです。しかしこれは藤越にとつてのことでお客様は大儲けです。
越
小名浜
平市
藤越

壽司部　才槌小路店　電話一〇三
出前迅速
寿司見習　入用
江戸川
闘西桃山料理　紅小路店　電話一四五六
折詰仕出し

眼科
看護婦見習急募（二十才前後）
安田醫院
平市紺屋町電一二三五

レエカーでカクテルする
甘い洋酒各種（一流メーカー品）
赤い灯青い灯のもと思い出の
らんぷで麗人と共に踊り語ろうよ
スペシャルサービス
コーヒー ¥50
近代的純スタンドバー
らんぷ
常磐湯本温泉横町通　電428

夏の家具
冷藏庫　藤椅子　蝿帳
その他各種入荷
本場かや　入荷
☆階上に家具各種陳列中
あるが
平・銀座　電223

ミシン
パインミシン
福助ミシン
芝浦ミシン
日産ミシン
☆チケツトご利用下さい
工場　植田町北台町電一六
営業所　植田町本町電呼二〇
飯塚ミシン商會

産科婦人科
第一（午前）
叶多醫院
平市三丁目電三五五
第二医院（午後）湯本町駅前
電話四〇一番

愚庵の最後（上）

根本禮一

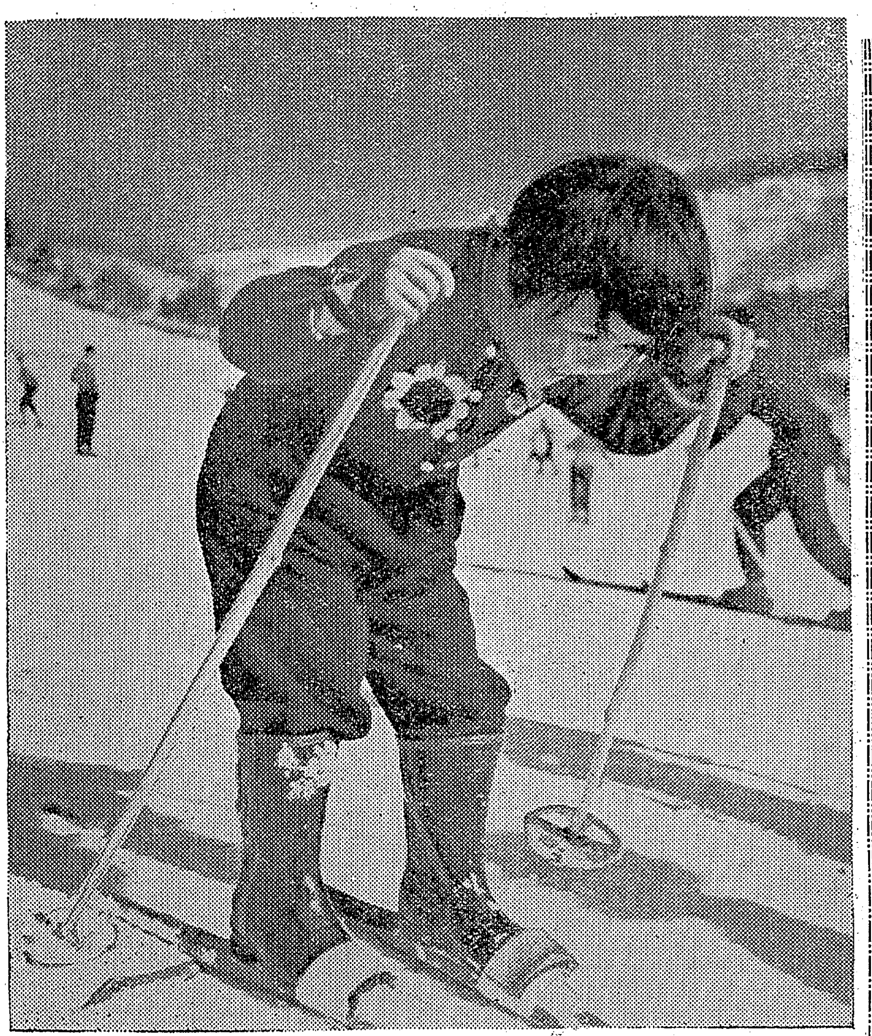
郷土の生んだ偉人天田愚庵即ち甘田久五郎程数奇なる運命と戦い波瀾に富み曲折の多い生涯を送つた人は稀で、単に変化のある好話題に富んだ生涯の筋書でなく寧ろそうした変化の多い生活を営みながらも、終始一貫して高持せられた愚庵その人の高貴純真な心情そのものである、彼は四十近くなるまで俗界にあつて辛苦甘楽をなめ尽し、社会の低き階級まで身を入れておりながら少しも堕落せず士君子たる志操を少しも変えず二十才前後まで受けた武士気質というものは種々なる境界を経ても依然として存在し、最後入道として超然俗界の上に立ち、世の名流と交つて善く終を遂げたという一段である。

ここに元治慶応のころから世が騒がしくなりはじめついに戊辰の兵乱となり、思いがけなく彼の頭上に不幸が降りかかつて来たのであつた。由来磐城の国は奥州東路の咽喉であるため京軍をここで喰い止めようと奥州同盟の列藩はそれぞれ多数の加勢を平藩に送り平城に立て籠つた、官軍の方でもそれとみて海陸三面から雲霞の如く平城めがけて打寄せた、突如平和の夢を破られた平の町民はいうまでもなく藩中の家々でも足手まといになる老幼婦女子を思い思いに避難した、安藤公の家臣甘田平太夫一家も飯野中山村へ立退いた、長男善蔵はすでに出陣し二男の久五郎も老年の父、病む母、幼くかよわい妹、こうした頼りない一家をあとに残して初陣の門出をした十五才の少年久五郎は折々どこからともなく響いてくる砲声にともすれば後ろへ引かれようとする弱い心を引緊め、味方の陣をさして歩みを運んだ、親族の加藤覚左エ門という者の固めていた谷川瀬村の陣所を訪ね、推挙を頼み公の沙汰があり元服し平城下鎌田の関門詰めを命ぜられ、後新川町関門詰替えとなつた。

いら立たしい思いに久五郎が待ちあぐんでいた合戦はついに七月十三日暗霧深く立ちこめた未明に至り、突如として敵の奇襲によつて開かれた、幼い久五郎の期待は根底より裏切られ味方はついに言語に絶した無惨な敗北を見るに至つた、難攻不落と信じていた平城も僅かに一夜の戦いで落ち、秋の末には会津も陥り、奥州諸藩も降服した七月十三日敗戦以来あらゆるかん難に堪え屈辱を忍んで故郷中山の父母及び妹の安否をたづねたがすでにようとして消息が知れず、兄善蔵と共に今迄張りつめていた心が一時にゆるんでその場に倒れ、泣き叫ぶより外に何んのわきまえもなかつた、まだ十五才の少年に過ぎなかつた久五郎である

その後日夜の別なく両親の行方を捜すことに心を合せた二人の兄弟のそうした切なる望みも何ら報いられなかつた、後兄弟は姓を天田と改め久五郎は天田五郎と改めた

明治四年の秋十九才の青年五郎は東京へ出た、その後の放浪生活は二十年に近い永い年月に亘つて殆んど寧日なく両親の行方を尋ねた、冬の北海道でむねをやられたり、又東京浅草江崎氏の内弟子となり写真術を習い、双子縞に前掛という姿で旅廻りの写真屋となり伊豆駿遠、甲信、更に奥州まで廻り歩いて捜索に努めた、その後山岡鉄舟の紹介で侠客清水の次郎長の養子となり東海道の宿場で多数のならずものを相手に茶椀酒を飲む身となつた事もあつた、こんな風で二十年間北から奥州、西は琉球、九州、南は台湾までに及ぶというほどであつた、永い間の放浪生活の結果、彼の心はついに動揺と不安と疲労と絶望との外何も得ることが出来なかつた、明治八年の春、平へ帰国せしが移れば変る習いとてさしも厳しかりし城跡は牛飼場となり、春草離々たる士族屋敷は大かた跡もなく、春知り顔に菜の花の唯一面に咲きにおえるのみ。



私の傑作

スキー場スナップ

石津治男

今年の正月休暇を利用して沼尻スキー場に行つた折、ゲレンデに於いて子供達を追つかけて撮したものゝ一枚ですが、雪国の子供特有のリンゴの様なほおと、ようやく覚え始めて滑る格好がとても愛くるしく、右胸のひまわりの刺しゆうと長靴が一層その子をあどけなく見せていた、滑つてはころび、起きあがつたかと見るとまたころびしてやつと五、六米ほど滑つた時の嬉しそうな笑顔をとらえましたが、現像して見てスキーの先半分が切れていたのが残念、離れてカメラの位置を低く構えたら安定したものになつたと思つています

アルペンレフ　アルポ三・五付　絞り八　二百分の一秒　ネオパンSS　深山GW3号　Y二号フィルター使用

（日本水素小名浜工場　瓦斯課）

寸評　明暗調子のとゝのつた美しい階調で雪原に遊ぶ子を描出している、大たんなスキーをしている子供を画面一杯に持つて来て、その愛苦しい姿体を描出した作者のこゝろみは良い、前こゞみになつた危つかしい姿体に、雪の反射光に映える子供の表情に子供の生活の一断片があどけなくとらえられている、がそれだけに終つている。ストツクが雪原についているなど滑つている実感がなく、この場合スキーの先端が切れたのは、空の調子が落ちて頭の頭い作品となつているのに拍車をかけたようなものである、空の調子を明るく仕上げ、スキーの先端が入つたらグツと良い作品にまとまつたろう、点景人物の取り入れ方にも注意が肝要である

今年は平年作へ

早くも指導班を編成

石城郡の稲作は昨年の冷害のため実収十万石の減収をうけたが、石城地方事務所では小名浜測候所と緊密な連携のもとに本年こそは平年作（実収二十万石）を確保すべく適宜実地指導を行つため十七日指導員の編成を行い冷害対策に乗り出した

小名浜測候所の発表によれば本年最低気温は十二度（昨年は七度）梅雨は二十二日ごろから七月上旬にかけて第一波が、七月二十二日ごろから下旬まで第二波が襲来の予想

同改良課では本年は元肥を六割程度に控え、その後冷害対策員が逐次気温に応じた指導で追肥撒の指導をする

磐城観光協役員を改選

磐城市観光協会ではこの程創立総会開いて役員を次の通り選任した▼会長立花秀吉（市長）▼副会長佐藤政治（小名浜）吉田勝彦（江名）吉田啓八（泉）▼理事（渡辺地区）久保木重雄、高木信定、高木勇（泉地区）滝内進江尻郷、馬目喜右衛門、泉駅長（小名浜区）志賀久馬、佐原久治、斎藤あきら、永山六郎、鈴木治作、飯塚勝、草野庄平、浦田文二郎、木幡直、小野一、吉田与平、三代義勝、立花一枝（江名地区）黒川要一郎、四家喜太郎、佐藤信雄、新妻長蔵、秋山一郎、河野六郎、及川正枝酒井直聡、伊藤国香、▼監事黒川亀雄、小林重三

あす役員會

磐城市観光協会では十八日午後一時より市役所会議室で役員会を開き本年度の事業について協議する

廿二日迄の天氣豫想

小名浜測候所では週間天候予想（十七日より二十二日まで）を十六日次のように発表した

この期間は十八日と二十二日ごろ一時雨がふりそう、その他の日は割合天気はよく晴れる模様気温は二十一、二十二日ごろは高目、毎日の天気は、十七日は晴れたり曇つたり、十八日曇り一時雨、十九日曇りところにより俄か雨のち回復して晴れる、二十日晴時々くもり、二十一日曇り一時晴二十二日曇り一時雨

海上は十八、十九日ごろと二十二日ごろ風波が高まる見込み

運轉免許證の臨時檢査

十九日から

最近とみに増加した石城郡下の自動車、オートバイ数に正比例して平地区署管内の交通事故は漸次増加の傾向にあるので、同署では十九日から左の日程で管内自動車運転免許証の臨時検査を実施する（カツコ内は免許証所持者居住区分）

▼十九日午前九時から草野小学校（草野、大浦村）同日午後一時から同小学校（高久、夏井村）

▼二十日午前九時、赤井村第二小学校（赤井、小川村）

▼二十二日午前九時、四倉町小学校（四倉、大野村）二十五日午前九時、好間村第一小学校（好間、箕輪村）

▼二十四日午後一時、永戸村渡戸小学校（永戸、沢渡、三阪村）

▼二十五日午後一時、川前村駅前丸通（川前村）

衛生主任會

十八日開く

平保健所では十八日午前九時半より各市町村衛生主任を集め衛生主任会議を保健所会議室で開く、清掃法、夏期昆虫対策、赤痢防疫、その他について協議する

事務局長會議

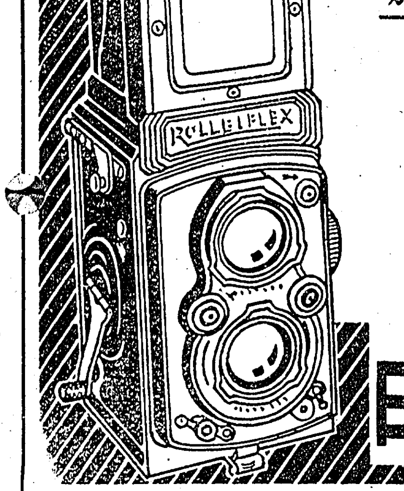
十九日に開く

県下商工会議所事務局長会議は十九日午後三時から平商工会議所に開き、東北商工会議所連合会幹事会協議事項、県珠算教育協会からの申入事項、県商工課の連絡事項など協議する

ガリ版刷り講習會開く

ガリ版刷りを綺麗に習いて市民に好評を得ようと平市役所では十八日から三日間各課から希望者を四十名募つてガリ版技術講習会を開く、講師は横浜の日本ガリ版文化学院原正氏

高級カメラ　在庫豊富

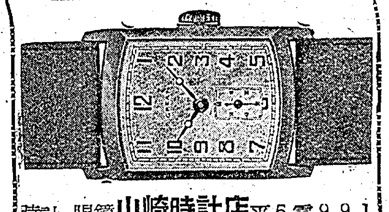


カメラ一台 たのしい一生

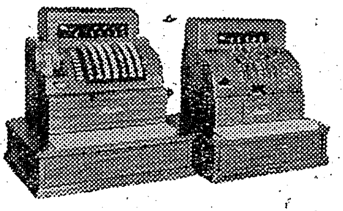
外國産　國産優秀機
附屬品　各種材料品
豊富に取揃えてあります

現像、焼付、引伸は
設備と技術の良い

田中カメラ
平市三丁目　電５７６
平市大通り電１８６０
湯本町三函　電３０８



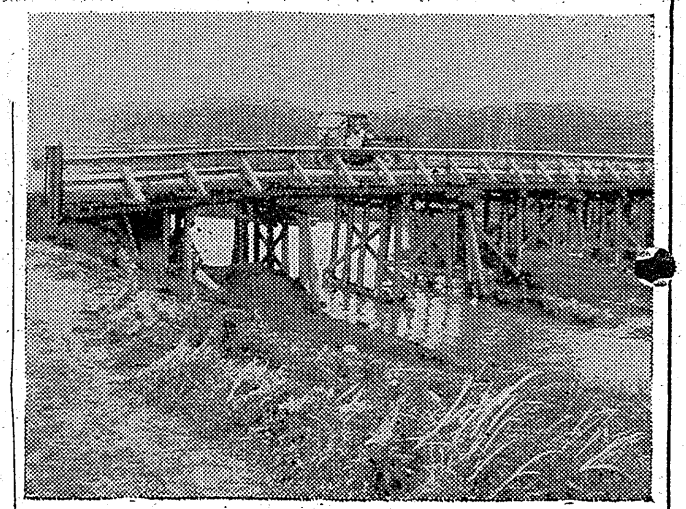
時計　眼鏡　山崎時計店　平５電９９１



◇◇國松金錢登錄機發賣
ボタン式七桁レバー式五桁各種
N〇二五〇〇〇　自動記録 合計加算 客数器 取引種別
N〇二〇〇〇〇
N〇一八〇〇〇
N〇八〇〇〇　取引の明朗 会計の整理 能率の増進 金銭の保管
【月賦販賣に應じます】
國松商會製作所
東北代行　萩金庫商會
平市才槌小路二五（電一三五二）

うまい醬油ホシ友

江戸前壽司
割烹　小料理　和洋食　そば
◇明るく衛生的で手軽く安い
奈加やの味覚をぜヒ！
冷支那そば　はじめました
出前迅速
奈加や
平揚巾小路　電395



（写真は架替えされる新田橋）

新田橋を架替
きよう起工式行う

平市谷川瀬地内新川に架けてある新田橋は平ー小名浜線県道上にあり昭和二十二年三月架設されたまゝ現在まで数回修理工事を行つてきたが交通量が一日車馬八百を越えるため現在の木造土橋では維持修繕が困難となりこの程架換することになつた、総工費二千三百三十二万円で県が施工するが十七日午前十一時から現場で起工式を挙行した

同工事は下部工事及び仮橋工事を磐城土建が七百九十六万円で請負、上部工事及び取付道路は請負者は未定、現在の木造土橋に変つて橋長四十五米、有効巾員六米の鉄筋コンクリートの優秀なものをつくる、竣工は来年三月末の予定

漁夫サギで挙る

小名浜地区署では十五日朝磐城市下神白字綱取一〇五漁夫馬目政光(三三)を詐欺、窃盗の疑いで取調べているが十六日迄に詐欺二件、窃盗六件の犯行を自供した、調べによると去る二月二十日ごろ北海道根室郡落石三海漁業会社に出稼ぎに行くといつわり一万五千円を詐欺したほか二十八年十二月初のごろ中の作港に繋留中の漁船から五千五百円相当の衣類を盗んでいたもの

蒲生は密賣買を自供
宿泊人を逮捕、内妻は逃走か

覚せい剤取締を続行している平市署では、蒲生正利、西村モトの両名を覚せい剤所持違反現行犯で逮捕取調ているが十五日夜蒲生政利(四五)の元女中市内仲町太田ハルエ方より、隠とくしていたヒロポン五CC入八千八百本（時価廿二万円）を発見押収したが、十六日午後三時ごろ蒲生方に宿泊中の北海道生れ住居不定無職川口次郎(四八)も覚せい剤所持違反で逮捕した

同人は五月十日ごろから蒲生方に宿泊しており今度の事件の犯行の一部を自供してはいるが入手先等は頑強に否認し続けているまた本事件の重要な鍵を握つているとみられている親分の鈴木喜市と蒲生の内妻斎藤愛子の両名は所在不明で逃走したものと思われる、蒲生と西村モトは十六日午後四時身柄送検された

同人の自供によると昨年九月ごろより自己経営の内郷炭鉱が経営不振となり、極度に生活が苦しくなり、生活費と自分のポン代を得るため内妻斎藤愛子、子分の山口三郎その他二、三名の子分を使用して常習的に覚せい剤の密売を行つていたが六月十四日午後十時半ごろ自宅で市内才槌小路八大谷保二(三〇)にヒロポン注射液五CC入二本を四十円で売却したことから発覚したもの、逮捕された時ヒロポン七十四本、注射器三コ、空アンプル七本を持つていた

また西村モトは係官の取調べに対し、自分の持つていた二十本のヒロポンは自分の所有物ではなく蒲生からあずかつたものであると否認している

疫痢　石城郡四倉町一六一日雇人夫斎藤巴さん四女斎藤れい子ちやん(四つ)は十五日疫痢と判明隔離

児童相談所の
二名が脱走

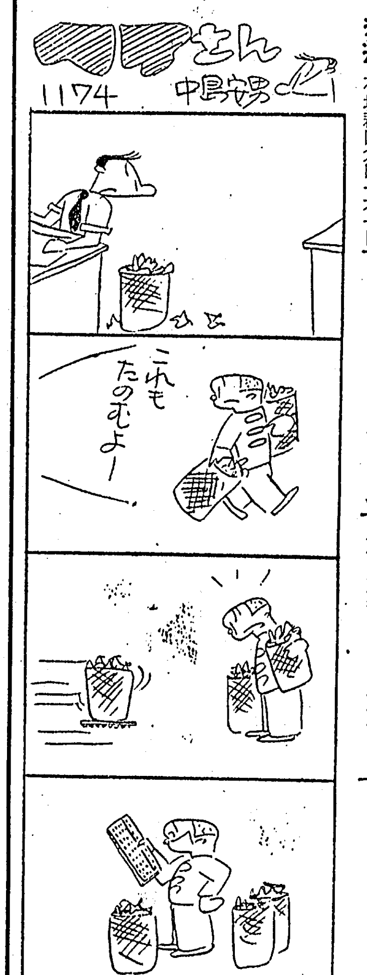
十七日朝九時半ごろ平市堂根町平児童相談所の収容児（現在十六名収容）少年A(一三)少年B(一三)の両名が脱走した、A少年は平市内、B少年は双葉郡久之浜に宅家があるが、いずれも継母で家庭環境が悪く、ひねくれた性格と盗癖があると同相談所ではいつている、なお同相談所の収容児童の逃走はこれまでたびたびあつた

炭鑛主と従業員共謀
失保金サギ暴露
支拂いを停止、告訴を考慮

不況にあえぐ炭鉱業者の崩壊に依つて失業者は増加の一途を辿つているが、失業保険金の水増しをめぐり業主と従業員の共謀による脱法行為が、平公共職業安定所植田分室で発見され失業保険金の支払を停止、また事業主の処罰も告発にまで発展する模様で平職安所設立以来始めての不詳事件が起つた

同事件は石城郡田人村八津葉炭鉱工業所（責任者志賀松男氏）で四月二十五日から五月二十一日の間に二十二名の解雇を行つたが、志賀氏は田人村品川黒田字大沢もと採炭夫蛭田三三男(三三)の辞職表に昨年十二日から本年五月までに支払つた合計賃金六万九千三百十五円を八万三千四円（水増し差額一万三千六百八十九円）にするなど二十二名分の水増し差額金は総計二十二万一千六百四円に上つている

職安側では同炭鉱辞職者の賃金が各炭鉱の賃金ベースを遥か上廻つていたことから調査発見したもので、同職安所では直ちに二十二名の失業者には保険法第二十三條に則つて失業保険金の支払を停止処分に附し、一方業者に対しては前例とならぬ様「告発」の有無を県失業保険課に照会協議中である


1174
中島安男
これもたのむよー

―里親制實施の好例―
浮浪兒を立派に成育
下平窪鎌田さんの仁侠

戦争の産物、浮浪児を対照とした児童福祉事業の中に「里親制度」が二十三年度から発足したがその歩みは遅々として進まずその原因は制度の認識不充分と里親側の希望がぜい沢であるなど幾多の問題が残されている、これは平市内の「良き里親の一人」の例である

平市大字下平窪字管田農業鎌田務平さん(六〇)実子務さん(三〇)秋子さん(三七)もそれぞれ家庭を持ち、子宝に恵まれなかつたので、里親制度もなかつた二十一年七月平児童相談所の手を経て東京都で戦災孤児となつた当時十一才の高田正夫君＝仮名＝を引き取り、実子同様に温い家庭環境の中でスクスクと育つた正夫君は学校の成績もよく明るい性格に成人し、昨年は保安隊の試験を難なくパスする（年令が二十才に満たなかつたため入隊しなかつた）など近所でも評判の立派な青年となつた

鎌田氏談＝養子にしたい様な男になりましたが、戦災で亡くなられた両親のことを思えば高田家を正夫に再興させてやりたいと思うので良い嫁でも迎えてやりたいと考えています

労働會舘を
修理の計畫

去る昭和二十二年十月炭鉱労働者の手で完成した平市大工町の労働会舘（当時八十四万円）は六年有余闘争の歴史とあらゆる総会講演会にその利用価値を発揮したが破損も甚しいので卅二万円で修理することになり資金の捻出に奔走中である

十七万圓拐帯逃走
關彰方の外交員二瓶

平市二丁目油類販売業関彰商店方外交員二瓶康夫(三一)は磐城市本町佐藤政治さん等十六名から集金した油代金約十七万円を持つて逃走

平市署では業務上横領の疑いで二瓶康夫を指名手配した

平農委七月に任期満了

平市、神谷、飯野三地区農業委員各十五名計四十五名は七月十九日で任期満了となるため市選管委では選挙の準備に取掛かることになつた、同委員会の話によると農委の選挙は任期満了の日から一カ月前の三十日間に投票を実施し告示はその十五日前に行われることになつている、然し農業委員会法の一部改正に伴い県から詳しい連絡がまだ入つていないので連絡あり次第、選管委を開いて期日などを決めることになつた

倉庫荒し三少年擧る
磐城市内被害廿万圓

磐城市内の倉庫などが最近頻繁に荒されていることについて内偵中だつた小名浜地区署では、去る八日同市定西生れ住居不定無斎藤某(一七)を窃盗の疑いで逮捕、取調べていたが十六日更に共犯の容疑者として同市生れ住居不定少年A、Bいずれも（十八才）の両名を検挙した

調べによるとこれら三少年は去る五月二十日夜同市船曳場鑑製工事請負業佐藤愛子さん(四八)方の倉庫内から銅線鉛板など二十貫匁（六万八千円相当）を盗んだのをはじめ二十七年秋ごろから去る六月七日までの間に同市内で三十七件、二十数万円にも及ぶ倉庫荒しなどをしていたもののなお背後には悪質な古物商がおつて盗品を故買しているとにらみ追及している

平局に局長賞
貯金成績が優秀

昨十六日午後二時郵政省からの通達で二十八年度郵便貯金増強運動の優秀団体として平郵便局が兇作を克服し栄の郵政局長賞を、個人では同局木田貞美、寺島たかの両事務官が郵政省貯金局長賞を、伊藤島之助、山口順両事務官が仙台郵政局長賞をそれぞれ受賞することに確定し、二十二日青森県浅虫温泉で仙台管内の表彰式が行われる、二十八年度平郵便局の郵貯純増加目標額三千百十万円に対し、実績百三十％余の四千四十三万円をあげ、昨年県内でも特に大きかつた浜通り方面の冷害を克服した努力が賞せられたもの

金成貯金課長談＝平郵便局は二十七年度にも郵政大臣賞を受け前年度の面目を落すまいと昨年の凶作にもかゝわらず、貯金課員が一体となつて努力したことがこの栄誉を持続することが出来たものと思います、二十九年度も頑張りたいと思つていますが市民の皆様のご協力を切望しています

鹽澤さんを
表彰方上申
人命救助で

湯本地区署では十五日常磐市八仙常磐炭鉱湯本鉱六坑勤務塩沢重吉さん(三五)を人命救助で国警県本部に表彰方を上申した、塩沢さんは去る十日午後三時ごろ仕事の帰路同市八仙地内の川中で同字雑貨商片寄福寿さん(四一)の四男明ちやん(三つ)がおぼれているのを発見仕事着のまゝ飛びこんで救出したもの

困窮者保護へ
あす協議

十八日午後一時から平保健所で社会福祉関係機関業務連絡協議会が開かれるが、はからずも大昭、入丸炭鉱従業員の生活保護問題が石城福祉事務所から同会に提出協議されることになつた、石城福祉事務所では従業員の団体生活保護法適用は法の趣旨に反するが「生活困窮者の保護は、社会福祉の根本精神にそつて救いたい」という熱意から十七日県社会課に出張協議の上何らかの方法で大昭、入丸炭鉱六百名の従業員の生活扶助を行う予定で、その結果が十八日の連絡協議会に提出されるもの

九六名入る
梅香保育園

平市梅香保育園は七月一日から開園するため市職員定数條例を改正する、収容児童数は九十六名で入園者は先きに各保育所に入園出来なかつた者の中から実態を調査、選考の上二十五日ごろまで決定する、なお同保育所の備品を設けるため後援会（会長町田孫治氏）が三十四万円の寄附を集めている、入園区域は平二小の通学範囲が主体となつている

爽快の味
ひやむぎ
中華冷麵
中華五色冷麵
…初めました…
平市三日小路電1611・1407・575
そば處 玉半

ハリウッド美容室
平・３・三幸階上 デンワ1327

母**實川薫**儀病気療養中の処六月十七日午前七時三十分永眠いたしました　茲に生前の御交誼を深謝し謹んで御通知申上げます

追つて告別式は六月十九日（土）正午より午後一時まで自宅に於いて相営み途中行列を廃し長橋町性源寺に埋葬いたします

昭和二十九年六月十七日

平市田町六三

施主　**實川泉二**
実　川　美　野
親戚代表　伊　東　惣　重
友人代表　鈴　木　二　郎

父**渡邊喜重**予て病気療養中の処六月十七日午前七時三十分逝去致しました　茲に生前の御厚誼を深謝し謹んで御通知申上げます

追つて六月十九日午後二時より自宅にて告別式を行います

昭和二十九年六月十七日

平市鍛冶町六

施主　**渡邊清**
男　渡　辺　武　久
外　親　戚　一　同

教修院葬送の際は御多用中のところ遠路態々御会葬下され御丁重な御弔辞御香料を賜わり御芳志のほど誠に有難うございました

早速参上いたし御礼申述べるのが本意ですが略儀ながら紙上にて御礼申上げます

昭和二十九年六月十七日

平市五丁目八

施主　**三森健吉**
親戚代表　三　森　芳　重
友人代表　吉　村　安　次　郎

☆◇☆◇☆

梅雨漫筆

吉屋貞一

☆◇☆◇☆

梅雨の晴間からチヨツトばかり夏の顔がのぞいたように青空が拡がつて暑い日の銀座はポツポツ麦ワラ帽の姿が目について、伸びきつた柳の葉が静にゆれる。新橋の河中にクイを打ち込んで水上の料亭らしいものが建築を急いでいるが、こんな不景気でも飲んだり食つたりでお茶を濁すという手もあるだろう。あるビヤホールの前に生ビールの大タンクを積んだ自動車が、太いホースで店内のたるに大量を流し込んでいるかと思えば隣りの菓子屋では土曜日のドーナツ二割引きで甘党を釣り寄せ、毛糸、布地から時計の大特売など投げ売りの宣傳が多い。デパートさえ近ごろは売り上げが去年の半額になつて来ましたといつている。それでも夏の魅力の果実店には一切れのメロン百五十円、スイカ百円で皿にならんで豪勢にかまえている。

今のスイカは土佐の独占で、桃の走りは静岡もの、桜桃は山梨の出盛り、福島が間もなく現われるとの話、長崎のビワが盛りを過ぎて静岡が近来進出したそうで、ビワ舘を運んだ栽培者の爺さんに自慢話を聴いてみる。甘い味は日本一だと自信たつぷりで、五十本仕立てた改良苗木の中から更に厳選して僅に三本だけを伸ばして繁殖したものだと語つていた。人間の改良は果物や家畜のように簡単にゆかぬところに悩みもあれば面白みもあろう。硝子張の喫茶店の内でソフトクリームに喰いついている二、三の人がみえる。アメリカでは下層階級の常用だそうだが、日本では一等重役でも御令夫人でも無雑作に愛用されるのは民主日本の姿かも知れない。

夏を迎えても毛皮商の店頭は二十万円のコート、数万円する銀狐の襟巻をぶら下げて不景気風は何処を吹くかと落ちつき払つたものだ。電気器具の店は冷蔵庫に洗濯機など何れも何万円の代物でミキサーさえも一万円以上だから一般向きではない。扇風機も先ず一万円以上だから手が出かねる当分はシブウチワで間に合せようか。夕顔棚の下涼みということで。やがて芳香が青柳の枝をくぐつて漂つて来た尾張町の交叉点に近く香の店があるがその屋根の上に高く広告塔の鉄骨が組み立て最中で二千万円の予算だと聞く。向う側に渡つて停留場に電車を待つておると前に立つ若い婦人の白い上衣の肩のあたりに山百合の茶の花粉が落ちこぼれている。田舎から修学旅行の中学生がいたので「東京に来て感じたことは何か」と問えば口を揃えて「自動車が多いことだ」との答。多いのは車だけでなく東西南北から古今を通じて渡来した文物が殆んど無差別に保存されてはんらんしている事だと思う。今後の文化日本は先ず一歩前進して取捨選択する必要があろう。風俗習慣の改良にしても単に経済的な理由だけでなく理想による観察から出発するのが当然だと考えられる。

今年の流行海水着

夏は海水着から—と市内の各洋品店のウインドーには早くも各種様々の海水着が飾られ客足をとゞめている今年の流行水着はどうなると映画や雑誌の宣傳に乗つて奇抜な型も沢山でてきたがデザインは大体昨年なみ今年はリツプル、プリント地の水着が割と目立ち値段は六百円から二千円前後、純毛ものでは九百円から二千五百円とあるが売行きは昨年と比べまだまだ季節的にも早い憾みはあるが今年は梅雨明けも早く相当暑くなるだろうといわれているから海水着選択で世のお嬢さん頭を痛める時期もそう遠くはないでしよう（写真は大黒屋支店にて）

赤痢禍の防止は 婦人の自覺に待つ

保健所で注意を喚起

梅雨期を前にして平保健所の発表によれば「本年は近年にない赤痢禍が出来そうだ」と有難くない御託宣を予告し、降保健所長は「赤痢蔓延の予防は、一つに主婦の双肩にかかつています」と主婦の衛生意識の昂揚に呼びかけている、本年が赤痢の蔓延期となる原因は▽降雨が例年より多く湿気の多いことと▽クロマイセチン等の使用はただ赤痢菌を抑圧するに過ぎず使用者は発熱、下痢等の症状がおさまると全治したものと安心しているが、実際には保菌者であることを知らず、体内の菌は薬に対する抵抗力を強めて雨期や夏期の体力が弱つた時にもう威を振るう、また新薬品により大人の死亡率は激減したが、抵抗力の弱い子供の死亡率は依然として変つていないといわれ、予防法としては現在では赤痢予防接種は試験期にあり注射による完全予防の段階には到達していないので、各家庭の主婦が衛生意識をもつて家人（特に子供）の手洗の励行、食物の腐敗に留意し汚物の処理に万全を期するなど常に注意を払い家庭環境を整理し、主人はこれに理解を持つて協力すれば、赤痢魔の蔓延も未然にこれを防ぐことは至難ではないと同所ではいつている

磐城市教委 施設を視察

磐城市教育委員会では教委の市内学校施設の初視察を二十一日行う午前八時中央公民館を出発し渡辺絵戸分教場及び公民館分館、泉小中学校県立小名浜水産高校敷地候補地（下神白）及び永崎、江名各小学校、江名小学校敷地候補地を視察する

藤原小改築 問題で協議

常磐市教育委員会では二十二日午前十時から同市藤原小学校で委員会をひらき藤原小改築に就いて協議、引続いて午後一時から教育委員と部落民と懇談する

北海道開拓 も今は夢

出稼中死亡

石城郡箕輪村大字神小屋字中根矢対人夫大沼台右衛門さん長男文一さん（三一）は北海道開拓の夢も空しく、昨十六日札幌市で行路病死した旨十七日平地区署に連絡があり父台右衛門さんが引き取りのため北海道に立つた、文一さんは平公共職業安定所管内の失対人夫として一家四人の生活を支えていたが生活苦から北海道開拓移民として同家の渡北を申合せ、文一さんが本年四月一足先に渡北し札幌市の失対人夫として働き、父母、妹の渡北を待つていたが、六月とはいえ朝晩は今まで寒い北海の地で開拓の夢を咲かせず飢と寒さに十七日午前七時散つてしまつた

父台右衛門さん談＝折角私達一家が北海道開拓団となつて生活の苦しみを切り開こうと楽しみにし、文一も元気に旅立つたのですがこんなことになり一家の働き手を失つてしまいました、もう北海道開拓の夢もあきらめなければなりません

商港の玄關ゴミの山

外來者も見て吃驚

磐城市の海の玄関口とも云うべき小名浜商港三千トン埠頭から小名浜駅に通ずる大通りに写真でご覧のようにゴミの山が築かれ関係者を吃驚させた、浜通り随一の大都市として発足した磐城市にしては余りにも衛生的に見苦しく然もアメリカ船なども入港して最近輸出港としても躍進しているとき、然も場所がらだけにヒンシクを買つている

市衛課談の話＝旧小名浜には多いときは荷馬車二台、リヤカー三台、人夫十五人を動員して塵芥の一掃を期している、市営のゴミ箱は十カ所あり雨が多いと人夫の関係で同収が思うように行かず市民へ迷惑をかけるようになります、対策としては手車とトラックの増設だがこれも緊縮予算で思うように行かない現状にあり、市民の皆さんもゴミ箱の中へキチンと塵芥を入れて行くから協力して頂きたい、海水浴のシーズンにはこんなことのないよう徹底的に塵芥の同収を致します（写真はゴミの山）

商工だより

ヤマカで特價奉仕

◇平市二丁目ヤマカはメリヤス肌着（大人丸首、半袖）を多量特価奉仕中

太丸雑貨で假營業

◇平市三丁目大丸屋雑貨店は店舗改装のため、仮営業所を同店裏通りで開業中

新しいDPは富士

[illegible]

新警察法實施

○＝七月一日から市署、地区署一本になるね

◉＝いまゝで半人前だつたんダナ

（噂 すゞめ）

夏期手當支給

○＝公務員に夏季手当が支給されたそうだ

◉＝スムースだネ、お役所仕事としては＝

（噂 すゞめ）

今晩のラジオ 17日

◇NHK一三六〇KC
六・四五（郡）四局通信
七・三〇 放送劇「ひよこ」仙台放劇
八・〇〇 歌の三人集 三浦光一ほか
八・三〇 由起子 津島恵子
九・一五 特集番組
九・四五 清元「おどけ俄煮珠取」
一〇・一五 おかめ八目 花森安治ほか

◇ラジオ福島一〇六〇KC
六・四〇 ラジオ演芸欄
七・一〇 わたしの歌 松島詩子
七・一五 「新東京行進曲」
七・三〇 唄うパラマックスアワー
八・〇〇 忍術己来也 神田小伯山
八・三〇 「命かけて」岸恵子
九・〇五 平凡アワー「君の名は」
九・三五 浪曲「忠臣蔵」
一〇・三五 名作アルバム「八軒長屋」
④

今週の映画

各館とも廿二日迄

☆平館 夜六時五三分 裸形家族 剣俠江戸紫
☆民劇 夜六時三十分 三代目の若旦那 第十七捕虜収容所
☆聚楽館（改築のため休館中）
☆ひかり座 夜六時三十分 風立ちぬ アンリエットの巴里祭
☆世界館 夜六時四分 ディズニイ漫画（プルートの遊び友達）花嫁花婿ちゃんばら節 赤い自転車 猟美人屋敷

カメラは田中

学童が描く平市内有名商店舗と建物の図画展

平市内九つの小・中学校の生徒児童8878名が参加する すばらしい図画の大展覧会です 優秀作品には下記賞品を贈呈しますふるつて御参加下さい

本社主催、平市、平市教育委員会、平商工会議所、平市小中学校及び各参加商店など御後援の「学童が描く平市内有名商店舗と建物の図画展」を左記要項で開催いたしますので、奮つて御参加下さい
▽用紙＝四ツ切、八ツ切画用紙▽色彩＝自由（クレヨン、パステル水彩、その他）▽参加資格＝平市内小中学校の生徒児童に限る
▽締切＝六月末日▽審査員＝主催及び後援団体の代表者及び高校図画科教諭など▽展覧会＝七月中旬平市内で開催予定、なお優秀作品を本紙上に発表する▽画題は左記参加各商店の店舗、建物に限る

▼特別賞
平市長賞 平市教育委員会賞 平商工会議所会頭賞
平市金融團賞いわき民報社賞（何れも賞状及び賞品）

▼協賛特別賞＝
大日本文具株式会社提供ぺんてる賞

▼参加商店賞（賞状及び賞品）

一丁目
武田陶器店賞
松本メガネ店賞
仙台屋呉服店賞
鈴木勘氏商店賞
坂本紙店賞
関彰商店賞

二丁目
西村屋薬局賞
玉屋眼鏡店賞
福山カバン店賞
石川ミシン店賞
スガタ靴支店賞
ヤマカ賞
中野洋品店賞
丸高商店賞
かみや賞

三丁目
なかや洋服店賞
大黒屋平支店賞
盛高屋賞
東平賞
鈴藤賞
やまと賞
三幸賞
東京堂賞
横山万蔵商店賞
大黒屋平本店賞
菊一靴店賞
三井呉服店賞
岡万年筆店賞

四丁目
マルト毛賞
関内薬局賞
ウロコヨ賞

五丁目
釜屋賞
金光堂賞
開花亭パン店賞

駅前
いづみや賞
平凡賞
富士商会賞
青葉薬局賞
田中カメラ店賞
エビスヤ賞

銀座通
みよし賞
ハシモトヤ糸店賞
あこう薬局賞
藤越賞
金子屋酒店賞
松月堂賞
マルサ食肉店賞

（以上四十七商店賞）